

文書を一元管理するECMプラットフォーム

OpenText™ Documentum™

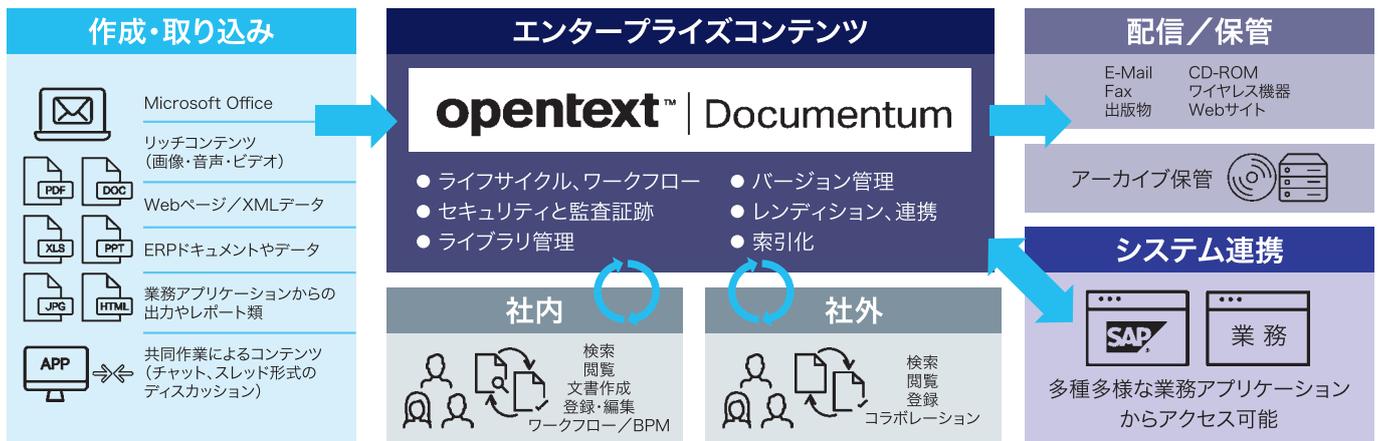


OpenText™ Documentum™

企業の文書管理を一元化し、ライフサイクルを最適化。
用途に応じた製品スタックで、さらなる効率向上へ

OpenText™ Documentum™は、企業内に分散する文書の作成・取り込みから破棄までを一元管理するECMプラットフォームです。バージョン管理、アクセス制御などの機能を多彩に提供するとともに、構成管理、コンプライアンス、モバイル、コラボレーションの製品スタックにより、充実のECMソリューションを提供します。

OpenText™ Documentum™による文書&コンテンツ管理基盤の概要



Point 1 世界で最も信頼されているECMプラットフォーム

企業の重要文書を管理・制御するために必要な堅牢性とスケーラビリティ、システム障害に強いフォールトトレランスやクラウド対応に加え、拡張可能なアーキテクチャを提供。コンテンツ管理相互運用サービス (CMIS) などのオープン標準に準拠することで、多様なシステム環境に対応します。

Point 2 ECMの運用を短期間で開始

OpenText™ Documentum™ D2により、強力な構成管理機能と洗練された新ユーザーインターフェースを提供。用途や目的によってカスタマイズするためのコーディングが不要なうえに、あたかもファットクライアントのような軽快さで操作が可能。それぞれの利用形態に応じた構成を、スピーディかつ低コストで開発できます。

Point 3 コンプライアンスとセキュリティを徹底

きめ細かな認証・承認・監査機能により、リポジトリアクセスを的確に制御。コンプライアンス要件の高い業務や、複雑なコンテンツ管理が必要な特定業務向けソリューションの構築にも活用いただけます。また、ファイル単位での強力な保護機能を有するOpenText™ Documentum™ IRMもスタック可能です。

Point 4 生産性を高めるモバイルやeRoom

いつでもどこでも、文書リポジトリにアクセスし安全にブラウズすることができるモバイルツールOpenText™ Documentum™ Mobile。そして、直感的なインターフェースで文書などを共有できるコラボレーションツールOpenText™ Documentum™ eRoomにより、一人ひとりの生産性を高めることができます。

新ユーザーインターフェースで、構成開発も手間なく。 企業の文書管理に新たな次元を拓く

主な機能

コンテンツサービス

コンテンツ編集時の排他制御を行うチェックアウト/チェックイン機能や、変更前の情報と履歴を保持しながら、複雑なバージョン分岐も可能にする強力な版管理機能、複数ユーザーによる同時並行作業やサブドキュメントの再利用を容易にするバーチャルドキュメント機能など、多彩なコンテンツサービス機能を装備しています。

ライフサイクル管理

文書が生成され廃棄されるまでの「状態」を、ビジネスポリシーに従って遷移させることができます。「状態」の変化に合わせて、文書のストア先(ストレージ)の変更や、バージョンラベルの追加・削除などの処理を自動的に行うことができ、「誰が」「何を」「どの順で」実行するのかを規定したワークフローと組み合わせることで、管理者の負荷を軽減させることができます。

包括的なセキュリティ

ACL(アクセス制御リスト)により、コンテンツの作成時に自動的に承認ルールを割り当て、ユーザー名・パスワードなどOSやデータベースの認証メカニズムと連携して、リポジトリへのアクセスを管理します。リポジトリの暗号化や電子署名への対応など、確実な承認・認証監査を可能にします。

アーカイブ管理

一般的なコンテンツや文書に限らず、チャットなどの共同作業によるコンテンツに対しても、そのコンテンツの保管場所や保持期間、廃棄のルールを定めることができます。コンテンツの種類や価値、法規制に応じて、十分な保管要件を満たしながら、コストを考慮したアーカイビングが可能です。

外部のシステムやアプリケーションとの連携

さまざまなクライアントアプリケーションからのコンテンツ管理を行うモジュールを提供。また、システム間の交換役を担うEnterprise System Busをベースとして、JMS、HTTP、SOAP、SMTP、WSDLといった幅広いプロトコルのサポートなど強力な連携機能を提供します。

導入事例

国内大手製薬企業

長期間にわたり、頻繁な更新が行われる試験データを集中管理し、申請文書の効率化を図るためにOpenText™ Documentum™を導入。製造・販売・承認申請資料の作成では、薬事・品質・非臨床・臨床領域の各専門家による分担執筆が行われるため、スタイルの統一やバージョン管理が課題となっていました。OpenText™ Documentum™の導入により、大幅な効率化を実現しました。

国内大手システムインテグレーター

見積、受注、調達、請求などの営業活動の各イベントを一貫して管理する新システム構築のためのプラットフォームとして、OpenText™ Documentum™を導入。一連の営業業務のワークフローを自動化するとともに確実な監査証跡が残せるため、コンプライアンスの強化とともに、営業業務の大幅な効率化を実現しました。

国内大手製造業

情報関連機器の設計、生産技術、品質保証、営業、マーケティングに関わるコミュニケーション記録とドキュメントの情報共有をOpenText™ Documentum™で実現。海外現地法人を含むグループ全社員が利用するイントラネットやインターネットを通じて、取引先や協力会社との一元的な情報共有とプロジェクト推進に役立っています。

海外大手製薬企業

シームレスな情報共有によるグローバルなコンテンツ管理のために、一貫したアクセス、コンプライアンス、セキュリティを確保しながらビジネスの生産性と効率性を向上できるOpenText™ Documentum™ for Life Sciencesを導入。現在、WebtopやD2を含むECMソリューションOpenText™ Documentum™をインターフェースとして使用しています。

オープンテキスト株式会社 <https://www.opentext.jp>
Email: sales-jp@opentext.com

東京 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館18F
TEL:03-4560-7704(代) FAX:03-4560-7899
大阪 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19F
TEL:06-6133-4672 FAX:06-6133-4677
名古屋 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 3-2-3 日興證券ビル4F
TEL:052-269-8482 FAX:052-269-8484